

伊達なうわじまお城まつり企画運営業務委託に係る仕様書

1. 名称 伊達なうわじまお城まつり企画運営業務委託

2. イベントの概要

- (1) 主催者 宇和島市
- (2) イベント名 伊達なうわじまお城まつり
- (3) 事業内容（目的）

伊達十萬石の城下町として栄えてきた宇和島市の歴史や文化、伝統の魅力を誇りとするシビックプライドの醸成やシティセールスを図るとともに、宇和島のシンボルである宇和島城を中心に家族等で楽しめる賑わいの創出により地域の活性化を図るため、宇和島城を中心とした各種イベントを実施するほか、伊達秀宗公が宇和島藩に入部した様子を再現した「秀宗公入部伊達五十七騎大武者行列」を市内中心部で催行するもの。

「伊達五十七騎」とは、仙台藩主伊達政宗公の長男である秀宗公が、元和元年（1615年）3月18日に宇和島に入部したおり、秀宗公とともに当地に足を踏み入れた家臣団である。

(4) 開催日程

〔お城イベント・行列隊〕

2024年5月4日（土・祝）～5日（日・祝）

(5) 開催場所

〔A お城イベント〕 宇和島城（城山公園ほか）

〔B 行列隊〕 宇和島市中心部（スタート：きさいや広場、ゴール：宇和島城）

(6) イベント内容（明記されたものは必須とし、その他は提案による）

〔A お城イベント〕

宇和島城、城山全体をテーマパークとした賑わいを創出したイベント内容とする。

①城山公園でのステージイベント及び飲食等の出展

- 宇和島城に関するステージイベント（タレント起用を想定）
- 武将隊による賑やかし（外部連携企画として実施。5日のみ）
- グルメ・特産品の実演販売（多様なグルメ・特産品を発信及びPR）
- 餅まき、菓子まき

②子ども向けイベント（事業内容に合致した提案を必須とする。）

③体験イベント

宇和島城天守及びその周辺にてワークショップなど各種体験イベントを実施する。

④記念撮影・甲冑体験ブース

外部連携企画として実施する。

- 天守と来場者の記念撮影（4日のみ）
- 城山公園内での甲冑体験・撮影（5日のみ）

※市との協議により、参加者の募集、広報宣伝にかかる経費の他、必要経費を計上すること。

〔B 行列隊〕

伊達五十七騎甲冑武者隊と、その時代を意識した衣装等を身にまとった行列隊を編成し、市内を練り歩く。

- きさいや広場前にて出陣式を実施する。
- 伊達五十七騎甲冑武者隊を主役とし、観覧者を魅了する行列を編成・運行する。（秀宗公役に武将隊、姫役にタレント起用を想定）

3. 委託期間 契約締結の日から 2024 年 6 月 30 日まで

4. 委託内容

(1) 伊達なうわじまお城まつりに関する企画実施

- ① 事業内容（目的）に沿い、当イベントの魅力と話題性を確保するとともに実現に向けた企画を実施すること。
- ② 「行列隊」のルートは以下のとおり(きさいや広場～国道 320 号～商店街～宇和島城)であり、国道 320 号は各関係機関との協議により通行止め等を計画すること。



- ③ 「お城イベント」及び「行列隊」における実施運営マニュアル、進行台本、出演者説明資料、配置図等を宇和島市と協議のうえ、作成すること。

[A お城イベント]

I 準備関係

- ① イベント内容、会場計画（装飾含む）、交通計画（駐車場含む）及び運営計画（マニュアル・台本等）の提案・協議・確定
※GW開催で混雑が予想されるため、来場者駐車場や駐輪場、トイレの確保等は必須であり、本イベントに相応しい装飾等も手配すること。
- ② イベントに係る募集・調整・確保等
- ③ その他必要備品等の手配
※ステージの音響や電源など、イベントの実施に必要な備品を手配すること。
- ④ イベントの実施における関係機関等との調整及び必要書類の作成
(必須機関)
城山公園管理者（市都市整備課）、天守・郷土館・桑折長屋門管理者（市教育委員会文化・スポーツ課）、消防署、保健所、警察署
※なお、市内部の調整は、必要に応じて発注者が協力する。
- ⑤ その他本イベントを円滑に行うために必要な準備の実施

II 実施関係

- ①企画立案したイベント内容及び会場計画・交通計画・運営計画の実施
 - ※イベント運営に支障が出ることがないように専属スタッフを配置すること。
 - ※イベントや各種計画の実施にあたっては、各所に責任スタッフを配置し、円滑な実施につなげること。
 - ※その他イベントの実施・安全確保のためのスタッフを配置すること。
 - ※衣装等リース、会場装飾物件及び必要備品等の配置、撤去を行うこと。
- ②イベント保険に加入すること。なお、内容については市と協議すること。
- ③その他イベントを円滑・安全かつ効果的に実施するうえで必要な業務を実施すること。

[B 行列隊]

I 準備関係

- ①行列隊は下表のとおり想定している。なお、市が所有する伊達秀宗、伊達政宗、豊臣秀吉、伊達五十七騎の不足する付属品や消耗品（肌襦袢、さらし、わらじ、足袋、甲冑の胴当の鉄軸など）についてはその分を補充すること。

	行 列 隊	内 容	備考
1	伊達秀宗甲冑	甲冑・刀 一式【主催者】	
2	伊達政宗甲冑	甲冑・刀 一式【主催者】	
3	豊臣秀吉甲冑	甲冑・刀 一式【主催者】	
4	伊達五十七騎	甲冑・刀 一式【主催者】(上級甲冑 17/下級甲冑 40)	
5	姫	着物【主催者】、かつら他一式	控室に衣紋掛、姿見を用意
6	子ども甲冑隊	子ども用甲冑、武具等一式(30名程度)	募集する場合
7	子ども姫	子ども用着物他一式(3名程度)	
8	輿担ぎ	輿担ぎ衣装	
9	旗持ち隊等	畳鎧等の衣装	
10	足軽隊	足軽衣装(5名程度)	
11	輿	輿	2台

※事業コンセプトにあった装身具等を着用させること。

※上記については、主催者が準備する衣装等は「【主催者】」と明記。それ以外の行列隊については協議のうえ決定し、受託者にて準備する。

※伊達秀宗及び伊達五十七騎には背旗を着用させること（旗のみ主催者が用意）。

- ②行列隊参加者については公募とし、市内外からも積極的に誘客を図ること。

- ③伊達五十七騎参加者から参加料を徴収し、参加記念特典を提供すること。

※参加記念特典に係る経費を見積書に盛り込むこと。

- ④外部連携企画として、行列隊参加者のうち希望者を対象に、行列解散後天守広場でアーティスティックフォトを実施すること。

※市との協議により、参加者の募集、広報宣伝にかかる経費の他、必要経費を計上すること。また、参加者公募時にアーティスティックフォト希望者を募ること。

- ⑤行列隊参加者の募集、受付及び想定人数の確保等

※子ども甲冑隊又は観覧者向けに演舞等を披露する団体等の募集を行うこと。

※想定人数を確保するための効果的な周知広報を実施すること。

※隊列の所作、規律の統一に資する企画があれば提案し、承認を得た場合は、マニュアルを作成し、行列隊に指導すること。

※参加者確定後、隊列表や隊列イメージ（メディア向け資料等で活用予定）も作成す

ること。

- ⑥行列隊内容、会場計画（装飾含む）、交通計画（駐車場・駐輪場含む）及び運営計画（マニュアル・台本等）の策定

※出陣式及び天守到着時についても、魅力ある内容を企画・実施すること。

- ⑦その他必要備品等の手配

※音響や電源など、イベントの実施に必要な備品を手配すること。行列運行中も音響を上手く活用するなどして、観光客等を魅了できる内容とすること。

- ⑧行列隊の実施における関係機関等との調整及び必要書類の作成

（必須機関） 国道等の道路使用

警察署、消防署、大洲河川国道事務所、各商店街振興組合等、愛媛県南予地方局、近隣・周辺住民

※適宜、関係者会議なども実施すること。

- ⑨その他行列隊を円滑に行うために必要な準備の実施

II 実施関係

- ①企画立案した行列隊内容及び会場計画・交通計画・運営計画の実施

※衣装等の配置、撤収（衣装・小物類の整理、収納、持ち帰り）や行列参加者への衣装を着付け等（メイク等含む）はもちろん、主催者が準備する甲冑の着付けを行うこと。

※実績ある司会者を配置するとともに、出陣式等のステージ運営に支障が出ることがないように専属スタッフを配置すること。

※行列隊の運行に支障が出ることのないよう、警察の指導のもと、スタッフの配置を充実させ意志疎通・情報共有を図り、オペレーションを徹底すること。

※その他行列隊の実施・安全確保のために必要なスタッフを配置すること。

※会場やコース上で行列隊に相応しい装飾等（案内看板等を含む）の設置及び撤去を行うこと。

※運行に当たっては、行列隊の所作・規律の統一による一体感を演出すること。また、コース上にパフォーマンスポイントを1箇所以上設け、行列隊による演出を行うこと。

- ②行列隊参加者へのおもてなし及び配慮

※熱中症対策として、エイドポイントを設け、飲料水は数量に余裕を持って手配すること。

※五十七騎以外の行列参加者には、必要となる場合、昼食及び飲料水を提供すること。

※五十七騎参加者においては参加料を徴収することから、参加料に見合った特典を付与すること。

※行列運行中に行列隊参加者が参加もしくは体験できる演出を実施すること。

- ③その他行列隊実施のための必要備品の配置及び撤去

（必須備品）

○行列隊運行のための道路を規制するための三角コーン等（臨時駐車場分も含む）

○行列隊実施のための机・椅子等

○その他円滑・安全かつ効果的に実施するうえで、必要な設備・備品の配置及び撤去

- ④イベント保険に加入すること。なお、内容については市と協議すること。

- ⑤その他行列隊を円滑・安全かつ効果的に実施するうえで必要な業務を実施すること。

[C 広報宣伝業務]

広報宣伝計画を企画し、実施すること。本イベントの開催を可能な限り早く広報宣伝す

ること。

①行列隊の参加者募集告知

○新聞広告、チラシ・ポスター、ホームページ、広報うわじま、SNS、企画旅行など参加者確保に有効な方法を実施すること。

○行列隊参加者募集の際には、外部連携企画を含むイベントの企画全般が広く周知できる広報物を作成すること。(出演タレント等の決定後に、詳細を記載した広報物を作成すること。)

②イベント全体にかかる広報宣伝

○チラシ、ポスター、ホームページのほか、新聞やメディアなどを効果的に活用した広報宣伝を実施するとともに、SNS等による情報発信を強化すること。

③その他

○イベントに関する事前・当日の問い合わせに対応すること。

(2) 報告書の作成

①報告書用の写真撮影を行うこと（電子媒体で納品すること）

②報告書は2部作成すること

③入込客数、出店者の販売実績は必須とし、なるべく詳細に記載すること。

※契約期間終了までに必ず提出すること。

※納品された報告書・電子媒体等は主催者が自由に使用できるものとする。

5. 留意事項

(1) 委託料には以下の経費を含む。

- ・施設等使用料
- ・行列隊の秀宗役、姫役および賑やかし企画のイベント出演者への謝礼、交通費等
- ・必要とする資材、機材、出展物の運搬費
- ・外部連携企画費用等

(2) イベント参加者及び来場者の駐車場や必要な施設等を確保すること。また、市の関係施設であっても総合体育館（駐車場のみ使用料不要）や南予文化会館等は、使用料が必要（減免不可）であり、利用する場合は経費を見積書に盛り込むこと。

(3) 出演費の支払いは市との協議により出演者決定後、計上するものとする。

(4) 外部連携企画は、参加者から参加料を徴収する有料サービスとする。なお、支払いは市との協議により内容決定後、計上するものとする。

(5) 事業の実施に当たっては市と緊密な連携をとり、迅速かつ効率的に遂行するよう努めること。

(6) 市と協議のうえ円滑な運営に努めること。なお、協議を実施した際には随時協議録を作成、提出すること。

(7) 実施スケジュールを作成し提案書に添付すること。

(8) 当日スタッフについては、過去の実施状況から警備員等を多めに配置する必要があることから、イベント実施に必要なかつ適切な人員配置を行うとともに、提案時には提案書記載内容の実施に必要なスタッフ数とその確保についても明記すること。

なお、一般ボランティアの活用をすることは差し支えないが、その人数を明らかにする

とともに、指示書を作成し、ボランティアが担う業務や考え方、募集方法、人数、管理方法等も記載すること。

また、市職員による協カスタッフの配置が必要な場合は、一般ボランティアと同様にその人数を提案時に明記することとし、指示書を作成すること。

保健師（行列隊運行時2名、お城イベント1名）、シャトルバス運行に伴う車両及び運転手（両日）は市で手配する。

(9) 周辺環境へ配慮すること。

(10) 荒天によりイベント実施が困難な場合のみ中止とするが、少雨決行とすることから、雨天対策を講じること。また、雨天時の行列隊ルートも想定すること。